

令和2年5月12日
千葉県農林総合研究センター長

スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の発生に引き続き注意

令和2年3月17日付け令和元年度病害虫発生情報「スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の多発生に注意」で、この冬の暖冬傾向によりスクミリンゴガイの越冬量が維持され多発生となる可能性がある旨の注意喚起を行った。

その後、4月下旬から5月上旬に調査を行った結果、引き続き注意が必要と判断された。よって、発生が確認されている地域では、防除対策を徹底する必要がある。

1. 引き続き注意が必要と判断した根拠

(1) 4月28日から5月8日にかけて行った県内70か所の定期巡回水田におけるスクミリンゴガイ見取り調査の結果は次のとおりであった。

① 1㎡当たり平均個体数は0.18個(平年0.13個)で、昨年の0.53個に次いで、過去10年との比較では、2番目に多かった(図1)。

※昨年(令和元年(2019年))及び平成29年(2017年)には注意報を発令

② 発生地点率は19.3%(平年7.3%)と過去10年と比較して最も高かった(図2)。

③ 被害株率は0.1%(平年0.2%)であり、現時点では、調査水田での被害は軽微であった(図3)。

(2) 向こう1か月の気象予報(5月7日気象庁発表)では「期間のはじめは気温がかなり高くなる見込み」とされており、スクミリンゴガイの活動が活発になる可能性がある。

(3) スクミリンゴガイは移植後間もない4葉期までのイネを主に食害するため、スクミリンゴガイの発生地で5月以降に移植した水田及びこれから移植を行う水田では特に注意を要する。

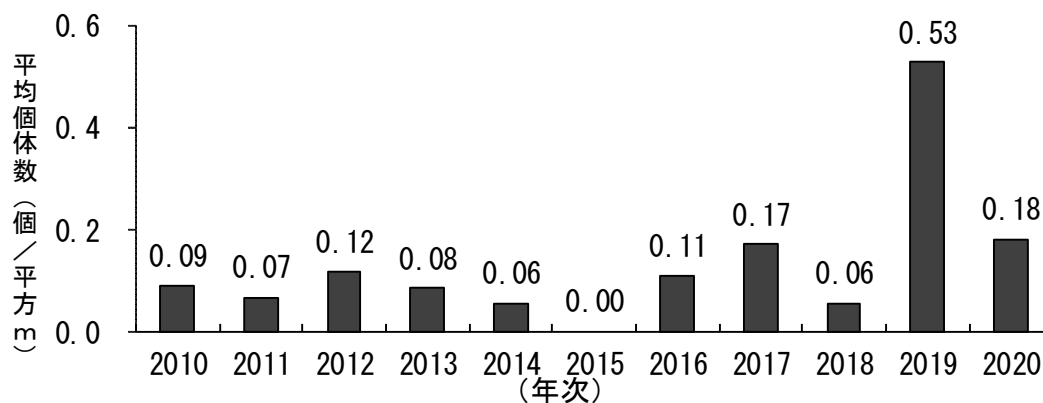


図1 スクミリンゴガイの単位面積当たり平均個体数の推移(4月下旬～5月上旬)

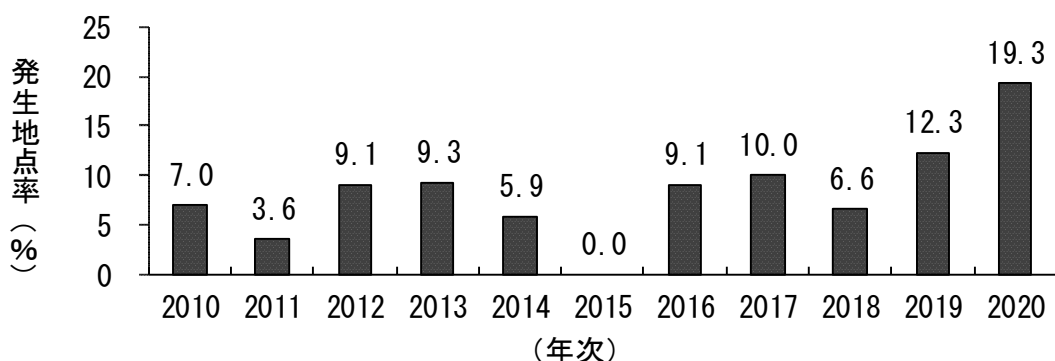


図2 スクミリングガイの発生地点率の推移（4月下旬～5月上旬）

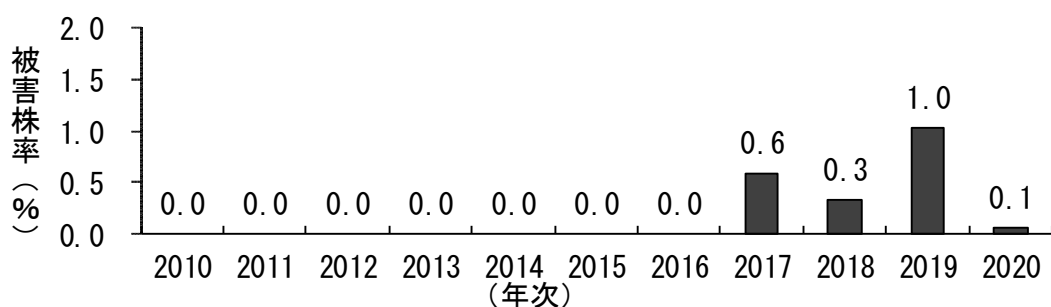


図3 スクミリングガイによる被害株率の推移（4月下旬～5月上旬）

2. 定植期～定植後の防除対策

(1) 水深4 cm以下の浅水管理

- ・スクミリングガイの主な加害時期は、イネの葉数が4葉期に達するまでの移植後2～3週間である。この期間の貝の移動を抑制するために、4 cm以下の浅水で管理する。

(2) 水路からの侵入防止

- ・水口に目合い5～10mmの網袋を設置し、侵入を防止する。

(3) 貝や卵の捕殺

- ・水田や水路の貝は捕殺する。卵は捕殺または水中に払い落とす。貝に寄生虫が感染している可能性があるため、素手で触れない。

(4) 薬剤による防除（主な防除薬剤は表1を参照）

- ・パダン粒剤4の苗箱処理は効果が十分でないことがあるので、他の対策を併せて行う。
- ・貝の発生が多い田では本田防除を行う。薬剤は湛水散布とし、止水期間は1週間程度とする。
- ・食毒による殺貝剤（スクミノン、スクミンベイト3）と行動抑制等により食害を防止する剤（スクミハンター、パダン粒剤4）の併用は行動抑制によって殺貝剤の効果が低下する。このため、併用する場合は食毒剤を処理してから7日後以降に食害防止剤を処理し、食毒剤を処理する前に食害防止剤を処理することは控える。

表1 主な防除薬剤

薬剤名	有効成分	使用時期/使用回数	使用量	備考
(苗箱処理剤) パダン粒剤4	カルタップ	播種前又は移植当日 / 1回以内	60~100g/箱	食害防止
(本田処理剤) スクミノン	メタアルデヒド	収穫60日前/2回以内	1~4kg/10a	殺菌(食毒剤)
スクミンベイト3	燐酸第二鉄	発生時	2~4kg/10a	殺菌・食害防止(食毒剤)
キタジンP粒剤	IBP	本田初期/2回以内	3~5kg/10a	殺菌効果
スクミハンター	チオシクラム	収穫45日前/3回以内	1~2kg/10a	食害防止
パダン粒剤4	カルタップ	収穫30日前/6回以内*注	4kg/10a	食害防止

*注 パダン粒剤4の使用回数は苗箱処理の回数を含む

※千葉県ホームページ「ジャンボタニシ(和名:スクミリンゴガイ)被害防止対策」
(<https://www.pref.chiba.lg.jp/annou/nouyaku/applesnail.html>)も参照する。

- ・病害虫発生予察情報はインターネットでもご覧いただけます。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/nourin/boujo/>
- ・薬剤の選定については、最新の農薬登録情報を確認してください。
https://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm

問い合わせ先

千葉県農林総合研究センター病害虫防除課

〒266-0014 千葉市緑区大金沢町180番地-1

TEL 043(291)6077 FAX 043(226)9107 E-mail cafrc-bojo@mz.pref.chiba.lg.jp

